

# fureai ふれあい No.64号

令和7年1月21日発行 第64号 発行/総合青山病院(0533)73-3777 印刷/美昭栄社印刷所

<https://www.aoyama-hp.or.jp>

▼図1



高齢化社会とは65歳以上の高齢者が「人口の7%」を超えた社会を指しますが、日本では1970年から高齢化率が7.1%を超え、高齢化社会へと突入しています。また、65歳以上の高齢者の割合が「人口の14%」を超えた社会を高齡社会と呼び、日本では1995年の時点で高齢化率が14.6%を超えています。そこからさらに高齢社会が進行し、65歳以上の高齢者の割合が「人口の21%」を超えた社会を超高齢社会と呼び、日本では2010年に高齢化率が23%を超え、超高齢社会を迎えています。2024年の人口統計では総人口が1億2,394万人、65歳以上人口は3,625万人で、高齢化率は29.2%となっており、今後も高齢化が進む事が予想されています(図1)。

超高齢社会とは？

第60回

医師からのメッセージ

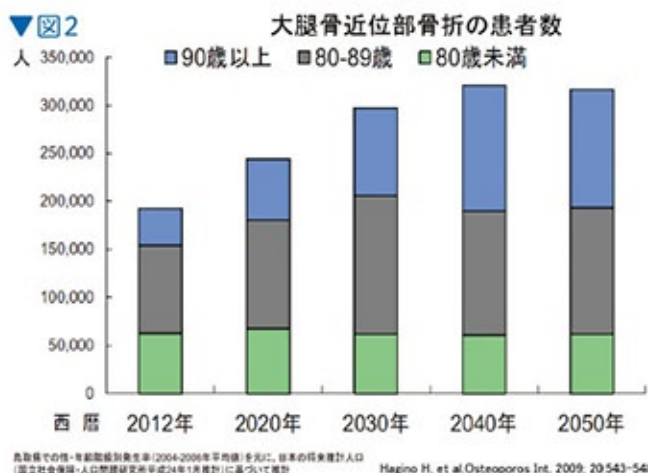
高齢者骨折センター開設について

副院長・整形外科部長 伊藤 禎志

高齢者骨折センター開設

今後高齢化が進む中、高齢者の骨折も増加することが予想されています(図2)。

▼図2



鳥取県での性-年齢別総出生率(2004-2008年平均値)を元にした、日本の将来推計人口(国立社会保障・人口問題研究所平成24年1月推計)に基づいて推計 Hagino H, et al. Osteoporos Int. 2009; 20:543-548

高齢者にとって骨折の影響は大きく、生活の質を左右することも少なくありません。そのため当院では、2024年10月に専門的な治療とケアを提供するために「高齢者骨折センター」を設立いたしました。このセンターは高齢者特有の骨折(大腿骨近位部骨折、椎体骨折、橈骨遠位端骨折等)に対する迅速かつ効果的な治療を提供し、患者さ

まの早期回復をサポートすることを目的としています。また、このセンターでは手術が必要な患者さまに手術待機期間が短く済むように早期手術が可能な体制を整えており、リハビリテーションに関しては患者さまの早期回復を目的として平日・休日を問わず365日体制を目指しています。さらに当院は急性期病棟に加えて回復期病棟、療養病棟を併設しているという特徴があり、患者さまが回復されるまで、同一病院内で治療を完結できる点も患者さまやご家族含めて大きなメリットであると考えています。

「高齢の方がケガなく過ごされるのが一番安心なことではありますが、万が一ケガをされたしまった場合には、当院の「高齢者骨折センター」へお気軽にご相談ください。詳細は当院ホームページをご参照ください。



総合青山病院  
高齢者骨折センター















